

航空自衛隊仕様書				
仕様書の種類	内容による分類	装備品等仕様書		
	性質による分類	個別仕様書		
物品番号			仕様書番号	
品名 又は 件名	バンド及びバックル		C&LPS-D84437-6	
			大臣承認	平成 年 月 日
			作成	平成14年 6月14日
			改正	平成24年 6月29日
				令和 2年 3月31日
作成部隊等名	補給本部			

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛官のバンド及びバックルについて規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、C&LPS-Y00007の1.2による。

1.3 種類・構成

種類は、表1によるものとし、調達する種類及び数量は、調達要領指定書による。

表1-種類

種類	物品番号
バンド, 空	8440-006-6175-5
バンド, 空 (特)	8440-422-1081-5
バックル, 3形	8315-401-9127-5
バンド, 空 (バックル付き)	8440-006-6176-5
注記 バンド, 空 (特) は, 特別サイズを示す。	

1.4 製品の呼び方

製品の呼び方は、表1の種類による。

例1 バンド, 空

例2 バックル, 3形

1.5 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

JIS H 3100 銅及び銅合金の板及び条

JIS H 3250 銅及び銅合金の棒

品名	バンド及びバックル
----	-----------

JIS L 0844	洗濯に対する染色堅ろう度試験方法
JIS L 0848	汗に対する染色堅ろう度試験方法
JIS L 0849	摩擦に対する染色堅ろう度試験方法
JIS L 1030-1	繊維製品の混用率試験方法—第1部：繊維鑑別
JIS L 1030-2	繊維製品の混用率試験方法—第2部：繊維混用率
JIS L 1096	織物及び編物の生地試験方法
NDS Z 0001	包装の総則

b) 仕様書

C&LPS-Y00007 調達品等一般共通仕様書

2 製品に関する要求

2.1 材料

材料は、表2による。

表2—材料

項目		規定
バンド	テープ	付表1による。
	端止金具	JIS H 3100のC2680R- $\frac{1}{2}$ H 厚さ0.5 mm
バックル	バックル本体	JIS H 3100のC2680R- $\frac{1}{2}$ H 厚さ0.7 mm
	バンド押え棒	JIS H 3250のC3602E 直径4 mm

2.2 加工

テープのバックル差込部をビニール樹脂液に浸透し、他の一端に端止金具を取り付けたものとする。

2.3 形状・寸法

2.3.1 形状

形状は、付図1による。

2.3.2 寸法

寸法は、表3によるものとし、バンド、空(特)の寸法は、調達要領指定書により指定する。

表3—寸法

単位 mm

項目	寸法及び許容差
	長さ
バンド	1 000 + 50
端止金具	13 ± 1
バックル	付図1による。

品 名	バンド及びバックル
-----	-----------

2.4 表面処理・仕上げ

表面処理及び仕上げは、表4による。

表4－表面処理・仕上げ

種 類		項 目	表面処理	仕 上 げ
バンド 及び バックル	1形	バックル本体	——	バックル本体は、前面だけバフ仕上げし、透明メラニン樹脂加工を施すものとする。
	2形	バックル本体、 バンド押え棒、	ニッケルメッキ	バックル本体前面及び端止金具を荒し仕上げとする。
	3形	端止金具		

2.5 外観

外観は、次による。

- a) バンドは、仕上がりが優良で、きず、汚れ、その他の欠点が目立たないものとする。
- b) バックル及び端止金具は、きず、まくれ及び亀裂がないものとする。

3 品質保証

3.1 監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

4 出荷条件

4.1 包装

包装は、表5による。

表5－包装

項 目	区 分		包装材料	包 装 要 領
バンド	内 装		クラフト紙	20本を1組とし、クラフト紙で包み、ひもかけする。
	外 装	外装用段ボール箱	商慣習による。	内装した20EAを段ボール箱に収納する。箱の上下面を包装用テープでH形に封かんし、包装用バンドで二の字にかけ、締め付けるものとする。
		包装用テープ		
包装用バンド				
バックル	個 装			5EAを紙で包装する。
	内 装			個装した20EAを段ボール箱に収納する。
	外 装	外装用段ボール箱		内装した9EAを段ボール箱に収納する。箱の上下面を包装用テープでH形に封かんし、包装用バンドで二の字にかけ、締め付けるものとする。
		包装用テープ		
		包装用バンド		

品 名	バンド及びバックル
-----	-----------

表5-包装（続き）

項 目	区 分		包装材料	包 装 要 領
バンド (バックル付)	内 装		クラフト紙	10本を1組とし、クラフト紙で包み、ひもかけする。
	外 装	外装用段ボール箱	商慣習による。	内装した30EAを段ボール箱に収納する。箱の上下面を包装用テープでH形に封かんし、包装用バンドで二の字にかけ、締め付けるものとする。
		包装用テープ		
包装用バンド				

4.2 端数包装

端数のある場合は、4.1 に準じて行うものとする。

4.3 内装の表示

内装の表示は、物品番号、名称及び数量を表示する。

4.4 外装の表示等

外装の表示は、NDS Z 0001の表示・標識による。ただし、表示位置は、2面及び4面とし、表示内容は、次による。

- a) 調達要求番号
- b) 物品番号
- c) 品名（製品の呼び方）
- d) 数量
- e) 納入年度

例 2012年度

- f) 契約の相手方の名称又はその略号

5 その他の指示

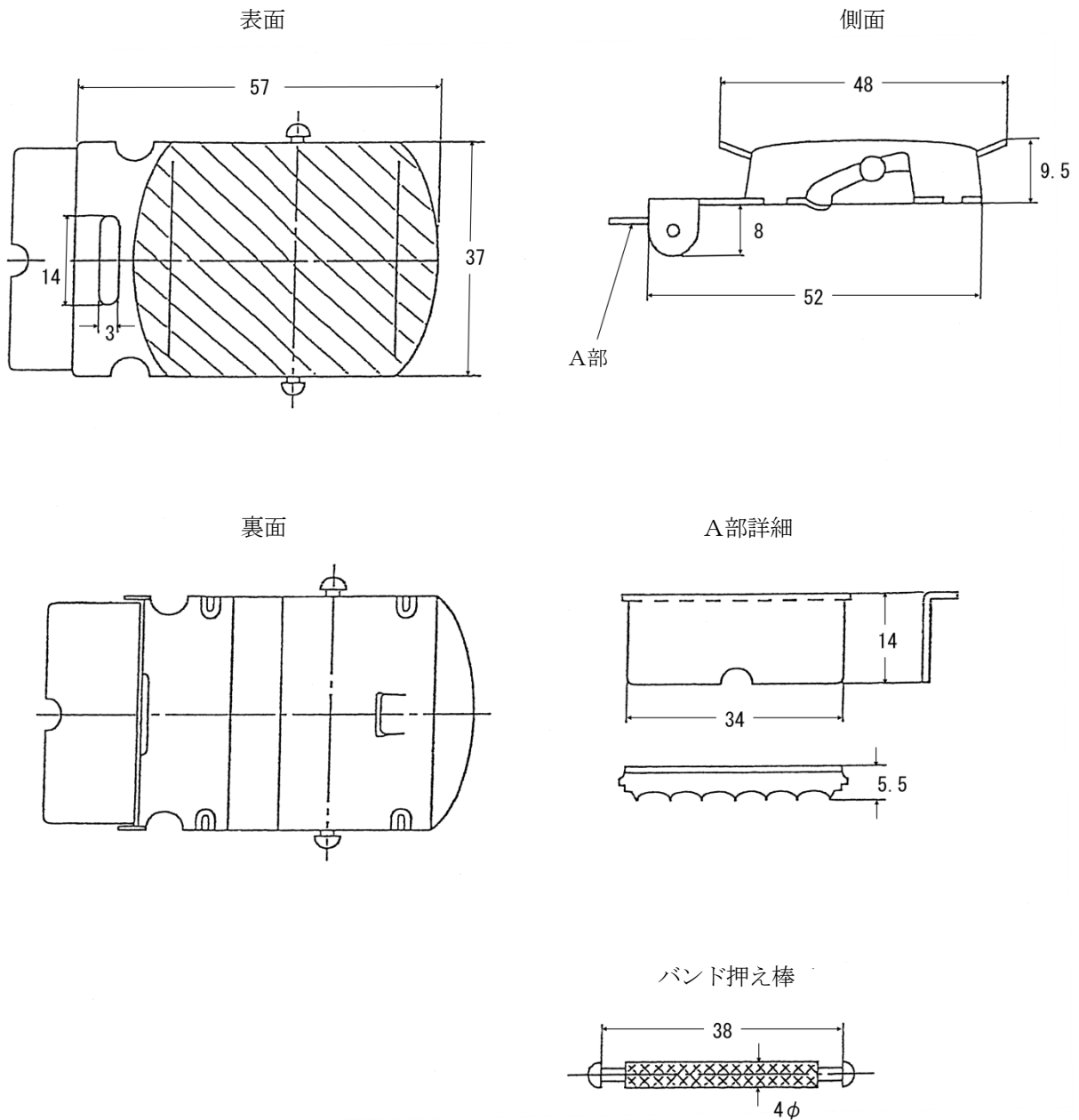
5.1 承認用見本

契約の相手方は、C&LPS-Y00007の4.3に基づき、製作に先立ち製品1EAを契約担当官等に提出し、外観及び色について承認を得なければならない。

付表1-テープ

項 目		規 定	
厚さ	mm	2.6 ± 0.25	J I S L 1096のA法による。
幅	mm	32 ± 1	
原糸		ビニロン糸	J I S L 1030-1及び J I S L 1030-2による。
番手		20/7 ^s	J I S L 1096のA法による。
組織		三重すだれ織	
重さ	g/m	46以上	
密 度	経糸	72本以上	
	しん糸	50本以上	
	からみ糸	17本以上	
	緯糸	2.5 cm間48本以上	
引張強さ	N	2940以上	
色		濃紺色	—————
染色堅ろう度 級	洗濯	3以上	J I S L 0844のA-4によ る。
	汗		J I S L 0848のB法による。
	摩擦		J I S L 0849の湿潤試験によ る。

単位 mm



注記1 許容差は、±0.2とする。

注記2 バンド押え棒の種類は、アヤ目とする。

注記3 バックル前面とは、表面の斜線部分とする。

付図1-バックル本体及びバンド押え棒